校長室の窓から ～夢の扉 第1号～入学式編

Ｒ２．４．８（水）

いよいよ高校生活が始まります。

～今日から1000日の修行の始まりです。～





文責　学校長

さあ、高校生活が始まりました。いよいよ武雄高等学校での高校生活（１０００日の修行）のスタートです。武陵の地に集った新入生ひとり一人が、一日一日を大切にし、それぞれの「夢を探し」（１年生)、「夢を温め」（２年生)、「**夢の扉**を開く」（３年生）ことのできる３年間になることを期待しています。**自分の可能性を信じ**、そして何よりも**自分の努力を信じて**、共に励まし、共に競い合いながら夢実現のその日まで頑張りましょう。

１　校是「質実剛健・報恩感謝」について

武雄高校には「校訓」ではなく「校是」として「質実剛健」「報恩感謝」という言葉があります。「校是」とは「学校で、教育上の根本精神として定められた事柄。また、それを表わす標語。」のことです。正しくは「質実剛健にして、報恩感謝の誠を尽くす」と教えられてきました。亡くなった前同窓会長の石井義彦氏の話によれば、その由来は、旧制武雄中学時代に遡り、昭和１６年に校舎が全焼し、当時の婦人会（？）の人々の「１銭貯金（募金)」のお蔭で翌年には校舎が再興されたという歴史に基づいていると記憶しています。（もし違っていたらどなたか教えてください。）旧制中学校は男子校であったことから元々「質実剛健」な校風で、校舎再建の折、地元の人々に支えて頂いた恩に心を尽くして報いようという精神からきている言葉のように思います。新入生の皆さん、一日一日を「**質実剛健**」な気風で目標に向かって「**一心不乱**」に精進し、地域や社会に「**報恩感謝**」することのできる人財となることを期待します。

２　学校教育目標

『高い志と未来を切り拓く力を持ち、地域や国際社会の発展に貢献できる、人間性豊かな人材を育成する。』

３　校長通信『校長室の窓から』について

今年度武雄高校に校長として赴任した北村　敬です。５年ぶりに母校に戻ってきました。武高３３回卒（Ｓ５６年３月卒業）です。母校の後輩の皆さんのために精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。毎週皆さんにこの『校長通信』を配付し、**知育**（「今週の故事成語」・「今週の一冊」)、**徳育**（「今週の一言」)、**食育**？（「日本全県スイーツ巡り」）の観点から様々な情報を提供していきます。親子での話題の種にしていただければ幸いです。

４　引き続きコロナウイルス感染防止対策を。不要不急の外出は控えましょう。



本日から学校生活がスタートしますが、感染のリスクはまだまだ潜んでいます。もはや「**対岸の火事**」ではなく「**今そこにある危機**」と捉え、米国やヨーロッパの二の舞にならないように、一人ひとりが感染拡大防止を心がけ、不要不急の外出は避けなければなりません。特に、濃厚接触（２ｍ以内）となるような空間（カラオケ・ゲームセンター・ライブハウス・トレーニングジムなど）への出入りは控え、県内でのさらなる感染防止に引き続き協力しましょう。

５　今週の一言・・・孫正義氏（佐賀県出身）の言葉です。

○苦しい時こそ、船と仲間を命がけで守れる人でなければ、大将になってはいかんのです。試練なんて黙っていてもやってくるものなんです。
○他の人間にできることならば、同じ人間である僕にできないはずはない。僕はそう思うんです。
○努力しても報われないなあと感じ嘆く時、大抵の場合は、まだ本当の努力をしていない。



【解説】下記の説明にもあるように**坂本龍馬の生き方に触発されて波乱万丈の青春時代を送り**、日本のトップ企業の会長にまで上り詰めた孫正義氏の、自身の**チャレンジ人生**に裏付けられた言葉です。

【孫正義について】１９５７年（昭和３２年）生まれ。**佐賀県鳥栖市**で幼少期を過ごす。７３年に久留米大学附設高等学校に入学。高校入学後、家庭教師に薦められた**司馬遼太郎の小説『竜馬がゆく』を愛読**し、**脱藩に憧れて渡米を決意**し、夏休みを利用して米国にて語学研修のため４週間の短期留学。７４年に久留米大学附設高等学校を**中退**し、２月に渡米。米国ホーリー・ネームズ・カレッジの英語学校に入学し、サンフランシスコのセラモンテ高等学校２年に**編入学**。３年生、４年生へと飛び級し、高校卒業検定試験に合格したため、３週間で**退学**、翌７５年にホーリー・ネームズ・カレッジに入学。７７年、カリフォルニア大学バークレー校経済学部の３年に**編入学**。７９年、シャープに**自動翻訳機を売り込んで得た資金１億円**を元手に、米国でソフトウェア開発会社「**Unison World**」を設立。**インベーダーゲーム機を日本から輸入し、米国で販売**。８０年にカリフォルニア大学バークレー校を卒業。日本へ帰国後、会社を設立するために福岡市博多区雑餉隈に事務所を構えた。**ソフトバンクグループ創業者**で、**ソフトバンクグループ代表取締役会長兼社長**、**ヤフー取締役**、**アリババ取締役**、**福岡ソフトバンクホークス取締役オーナー**などを務める。　（参考：「Wikipedia」より）

6　今週の故事成語･･･『水魚の交わり』（親しい友人・主従関係を表す言葉）※「**管鮑之交**」「**刎頸之交**」

水と魚が切っても切り離せない関係であるように、離れることのできない親密な関係を表し、古くは『三国志』の中に出てくる**劉備玄徳**と軍師・**諸葛亮孔明**のことを喩えた言葉として有名です。（出典『三国志演義』より）

7　今週の一冊･･･今回の一冊は、司馬遼太郎『竜馬がゆく』です。

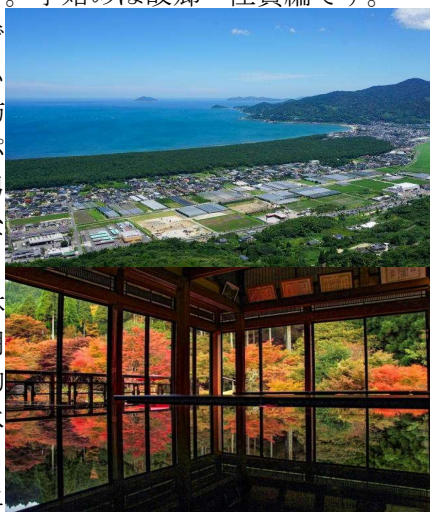


「薩長連合、大政奉還、あれァ、ぜんぶ竜馬一人がやったことさ」と勝海舟はいった。坂本竜馬は幕末維新史上の奇蹟といわれる。かれは土佐の郷士の次男坊にすぎず、しかも浪人の身でありながらこの大動乱期に卓抜した仕事をなしえた。竜馬の劇的な生涯を中心に、同じ時代をひたむきに生きた若者たちを描く長編小説全八冊。

記念すべき第１回は、私の愛読書とも言うべき一冊を紹介します。表面の孫正義氏の人生の道しるべにもなったと思われる『**竜馬がゆく**』です。司馬遼太郎の数ある歴史小説の中でも代表的な作品です。坂本龍馬というそれまであまり知られていなかった人物を膨大な資料（土佐藩に関する古文書のそのほとんどを司馬遼太郎が蒐集している）の研究をもとに世の中に知らしめた一冊です。ぜひ**若い時に読んでほしい歴史小説**です。初恋の「平井加尾」、江戸の千葉道場の「千葉佐那」、龍馬を匿った寺田屋の女将「お登勢」、日本で初の新婚旅行をした妻の「お龍」、長崎の芸妓「お元」、長崎の貿易商人「大浦慶」、そして土佐のご家老福岡家の娘「お田鶴さま」をめぐる竜馬の青春小説でもあり、恋愛小説でもあります。暗殺されるまでその短い生涯を西に東に駆け抜けた龍馬の生きざまに触れると**読者の人生観が大きく変わる**一冊です。

8　日本全県の名所とスイーツめぐり…第１回は故郷佐賀県です。

〇名所 今春のコロナウイルス感染拡大の影響で、遠くに行けなかった生徒・保護者の皆様、紙上での日本全県めぐりで仮想の旅をお楽しみください。各県の観光スポットと名物スイーツをご紹介します。手始めは故郷・佐賀編です。



◆唐津･虹の松原・・・日本三大松原（ほかに**三保の松原・気比の松原**）の一つであり、その中でも最大の規模を誇っているのが虹の松原です。その規模は東京ドーム４５個分以上というとてつもない敷地面積となっています。そんな「虹の松原」を訪れた際に是非見ていただきたいのが「**連理の松**」です。実はここは佐賀県有数のパワースポットです。二本の松の木の幹が途中で交差していることから「仲睦まじい男女」を意味する「連理の松」と呼ばれており、この交差した松の間を通ると幸せになると言われています。探すのに一苦労しますが、是非探してみてはいかがでしょうか。

◆厳木･環境芸術の森・・・厳木町の作礼山の中腹に位置する約３０ ha の私有林に自然を生かして作った個人の庭園です。１９８０年、当時１７歳の次男を原因不明の病でなくし、食べ物と環境問題について考え始めた造園家・鶴田正明氏が「最終的に人間に必要なのは、きれいな空気、それを作り出すのは森である。木を植えて、水や空気をきれいにすれば､土も川も海も活力をつけて､私たちを守ってくれるだろう。」「**昔の森を取り戻す→昔の川を取り戻す→昔の海を取り戻す**」豊かな海を取り戻すためには豊かな森を取り戻すことから始める必要がある。その思いを胸に風のふる里厳木に作礼山中腹をキャンパスとして、見事な紅葉の森が生まれました。その美しさから「環境芸術の森」と名付けられました。**「風遊山荘」から見る紅葉の森**はインスタ映え最高です。これからの新緑の季節も見ごたえ十分です。歩きやすい服・靴のご用意をお勧めします。

〇スイーツ･土産　佐賀のお菓子と言えば「佐賀錦」「松露饅頭」が定番ですが、ここは地域のスイーツを紹介します。



【ひき茶ふりあん】(嬉野･末廣屋菓子舗) 銘菓「ひき茶ふりあん」は、嬉野茶を生地に練り込んだ欧風焼き菓子です。バターの風味と抹茶の香りが上手くマッチした逸品！２００７年には皇室に献上された自慢の品です。ひき茶のほかにコーヒー、チョコ、プレーン、玄米、嬉野紅茶、黒ゴマの７種類の味が楽しめます。



【松風せんべい】(武雄･松風製菓、松風堂) カステラの生地を薄くクッキーみたいに焼いたお菓子で、武雄の銘菓の一つです。注文すれば名入りのものも特注できます。家庭用として食するには、製品化する際にできた切れ端・切り落としをリーズナブルに袋詰めしてあるものがお得でおすすめです。素朴な味ですが、軽い口当たりで、食べ始めるとやめられなくなります。

9　保護者の皆様へ

新年度が始まりました。お子様が新しい学年・クラスにおいて、いいスタートを切れますように温かくご家庭から送り出してください。「**行ってらっしゃい**」「**お帰りなさい**」の一声と毎晩の**コーヒー１杯**の差し入れを夢の扉が開くその日までよろしくお願いいたします。また、朝ごはんと昼食のお弁当の準備もどうぞよろしくお願いします。進路情報、受験情報も提供していきますので、親子で毎週ご笑覧いただければ幸いです。